

野村萬齋

×

杉本博司

三番叟公演

出演

野村萬齋

他 万作の会

囃子方

笛.. 藤田六郎兵衛

小鼓.. 吉阪一郎

荒木建作

上田敦史

大鼓.. 亀井広忠

NYグッゲンハイム美術館

日本凱旋公演

神かみ
秘ひそみ
域いき

その式

二〇一三年四月二十六日〔金〕

開演十九時 〔十八時三〇分開場〕

渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

神秘域

かみ

ひそみ

いき

その式

NYグッゲンハイム美術館での
三番叟公演の日本凱旋公演

本公演は、2013年3月28日、29日、ニューヨーク・グッゲンハイム美術館において行われる三番叟公演『SANBASO, divine dance—Mansai Nomura+Hiroshi Sugimoto』の日本凱旋公演です。ニューヨークでは、現代美術の象徴ともいえるグッゲンハイム美術館の壮大な空間の中、日本の最も古い祝祷芸能のひとつである「三番叟」を現代美術作家・杉本博司の手により再構築。時代とジャンルを超えた伝統芸能と現代美術の共演により、日本の伝統芸能の新たな表現を世界発信するものです。日本での凱旋公演は、渋谷の〈さくらホール〉を現代美術の依代空間に置き換えます。世界に向けて新しい「日本」を紹介する好機となるプログラムにご期待ください。

杉本博司作品が「依代」となる

本公演では、杉本博司の作品「Lightning Fields (放電場)」をあしらった幔幕、能装束・直垂(ひたれ)、等々、作品の数々が神の降臨する「依代」となります。それは芸能の真髄をアートの力を借りて現代に再現するという試みであり、「アートの起源」を体現するひとときです。

神秘域 三番叟

杉本博司

三番叟は我が国に伝わる幾多の芸能の中でも、最も古い形式を留める古曲である。その源は天照大神の天岩戸伝説の頃まで遡ることができると言われている。この舞は、神が降霊する様を現したものであり、神事として最も重い曲として扱われる。その曲の流れは、時に静かに、時に激しく、舞を舞う生身の人間の身体に、密かに舞い降りる神霊の姿が見え隠れする。我が国における神の姿は、古来より気配としてのみ現われる。その気配は、現代社会へと堕した今日の日本にあっても、確実に存在することを、あなたは目の当たりにする。そして神が秘そむ域で、あなたは息を潜める。松羽目にかえて、雷(いかずち)を染め抜いた幔幕をもって古代の神話空間とした。

主催：公益財団法人小田原文化財団
共催：渋谷区
企画制作：公益財団法人小田原文化財団
協賛：メルセデス・ベンツ日本株式会社
協力：万作の会
特別協力：ぎをん齋藤

野村萬斎——プロフィール
1966年生まれ。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言」の乃座「主宰」。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台「敦」山月記・名人伝「国盗人」など古典の技法を駆使した作品の演出や出演で幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通し狂言の在り方を問うている。
芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞等を受賞。12年度芸術祭優秀賞受賞。02年より世田谷パブリックシアター芸術監督。

杉本博司——プロフィール

1948年東京生まれ。立教大学卒業後、70年に渡米、74年よりニューヨーク在住。徹底的にコンセプトを練り上げ、精緻な技術によって表現される銀塩写真作品は世界中の美術館に収蔵されている。近年は執筆、設計へも活動の幅を広げ、08年建築設計事務所「新素材研究所」を設立し、IZU PHOTO MUSEUM (静岡県長泉町)の内装設計等を手がける。主な著書に『空間感(マガジンハウス)』『吾のむすまで』『現像』『アートの起源』(新潮社)。内外の古美術、伝統芸能に対する造詣も深く、演出を手がけた11年の人形浄瑠璃文楽公演「杉本文楽會根崎心中」は、13年マドリッド、ローマ、パリを巡回予定。
88年毎日芸術賞、01年ハッセルブラッド国際写真賞、09年高松宮殿下記念世界文化賞、10年秋の紫綬褒章を受章。

◎チケット料金(税込)

A席 8000円
B席 6500円

●チケット発売日
2月9日(土)

●チケット取扱
店
チケットぴあ

電話：0570-02-9999 (d:02-426-591)
インターネット：http://pia.jp (d:携帯)

店頭：チケットぴあ店舗
セブンイレブン、サークルK・サンクス

渋谷区民 先行販売

A席 8000円(税込) 限定50席

文化総合センター大和田3階ホール事務室にて、直接受付。
受付期間：1月27日(日)～2月15日(金) 10時～17時

※なくなり次第販売を終了させていただきます。
※必ず渋谷区内在住、在勤、在学を証明できるものをご持参ください。

※お1人様4枚まで。

【お問合せ】渋谷区文化総合センター大和田(LB階)管理事務室
電話：03-3464-3811(9時～17時)

●お問い合わせ
公益財団法人小田原文化財団
電話：03-3473-5235(平日11時～17時)
www.odawara-fc.com



渋谷区文化総合センター
大和田 4階 さくらホール

〒150-0031 渋谷区桜丘町23-21

http://www.shibu-cul.jp

渋谷駅西口より徒歩5分